



決算特別委員会

9月5日、7日、10日の3日間、平成29年度決算を審査する決算特別委員会を開催しました。(詳細はP16へ)



議会による市民との談話室

10月2日、駅北庁舎2階多目的スペースにて開催しました。



昭和小学校近接校対応調理場竣工式

7月30日に行われた竣工式には議員も出席しました。
8月29日以降、新しい調理場で作った給食を提供しています。

INDEX

*9月定例会のおもな案件	2P
*9月定例会の会議状況、議決結果	3P
*常任委員会審査概要	4～5P
*市政一般質問に17人が登壇	6～14P

*第7次総合計画進捗状況の検証	15P
*12月定例会の予定、傍聴のご案内	15P
*平成29年度決算を審査	16P

9月定例会の

おもな案件

平成30年度一般会計補正予算（第2号）を可決

多治見市一般会計歳入歳出予算の総額に10億4千816万8千円を増額し、365億9千503万円とするものです。おもな事業内容は、次のとおりです。

一般会計補正予算のおもなもの

□文化会館施設整備費

8千100万円

文化会館の空調機4台を更新するため、工事請負費を追加するものです。

□放課後児童健全育成事業施設整備費

3千400万円

精華小学校たじっこクラブの利用者増加によるプレハブ設置等に伴う工事請負費を追加するものです。

□保育所施設整備費

1億1千万円

保育園（6園）の空調機整備の設計を行うため、設計委託料および工事請負費を追加するものです。

□防災事業助成費

1千50万円

ブロック塀等除去補助制度が拡充されることにより補助金を増額するものです。

□小学校施設改良事業費

1千579万6千円

大阪北部地震を受けコンクリートブロック塀の撤去等に伴う工事請負費を追

加するものです。

□小学校空調機整備事業費

4千800万円

□中学校空調機整備事業費

3千200万円

□幼稚園施設改良事業費

400万円

小学校、中学校、幼稚園（4園）の空調機整備の設計を行うため、それぞれ設計委託料を追加するものです。

公の施設の他の団体の利用について

可児市と多治見市の公共下水道施設を相互の住民が利用することについて、可児市と協議を行うものです。

人事案件（敬称略）

□教育委員会委員

中澤 香代 脇之島町（再任）

任期は、平成30年10月1日から平成34年9月30日まで

□公平委員会委員

松岡 正延 大原町（新任）

任期は、平成30年9月30日から平成34年9月29日まで

□固定資産評価審査委員会委員

宮嶋 英治 旭ヶ丘（再任）

任期は、平成30年10月29日から平成33年10月28日まで

□人権擁護委員

堀場 敏光 池田町（新任）

任期は、平成31年1月1日から平成33年12月31日まで

第7次多治見市総合計画基本計画の変更

保育園、幼稚園、小学校、中学校に空調機（エアコン）を整備するため、総合計画基本計画事業を追加するものです。

請願を閉会中の継続審査に

空調機設置に関する請願については、厚生環境教育常任委員会が審査を行い、実現可能性について、さらに継続して調査する必要があるため、議長に対し閉会中の継続審査の申し出を行うことに決しました。本会議では、賛成多数で委員長の申し出のとおり、閉会中の継続審査に付すことに決しました。

学校施設への空調機設置を2019年6月末までに実現するよう求める請願書

< 請願趣旨 >

学校施設への空調機設置を2019年6月末までに実現してください。

< 請願理由 >

県内でも最高ランクの気温が続く市として名高い多治見市の小、中学校にいまだに空調機の設置がされていないのは信じがたいほどです。市は「平成33年度までの新規整備完了を目的とする。」としていますが、子どもたちの命の危険が伴うほどの暑さの中での学習をすることは我慢の限界に達しているのではないのでしょうか。先月の愛知県豊田市での小1児童が熱中症でなくなるという痛ましい事故を考えますと、一日も早い空調機の設置は最優先で実現させてください。

< 請願者 > 新日本婦人の会多治見支部支部長 浅沼 律子

9月定例会の会議状況

8月 28日 (火)	本会議(招集～提案説明、人事案件表決)	14日 (金)	厚生環境教育常任委員会(請願審査)
9月 3日 (月)	本会議(質疑～委員会付託)	19日 (水)	本会議(市政一般質問)
5日 (水)	決算特別委員会	20日 (木)	本会議(市政一般質問)
7日 (金)		21日 (金)	本会議(追加議案提案説明、質疑～委員会付託)
10日 (月)			経済建設常任委員会
11日 (火)	総務常任委員会	26日 (水)	本会議(委員長報告～表決)
12日 (水)	経済建設常任委員会		
13日 (木)	厚生環境教育常任委員会		

9月定例会の議決結果

○全会一致の議案

《条例制定》

- ・教育の政治的中立性の確保に関する条例
- ・公共下水道処理区域外流入分担金条例
- ・下水道事業等の地方公営企業法の適用に伴う関係条例の整備等に関する条例

《条例改正》

- ・農業水利施設整備基金条例
- ・地方活力向上地域における固定資産税の税率の特例に関する条例
- ・火災予防条例
- ・水道の布設工事監督者の配置及び資格並びに水道技術管理者の資格に関する条例
- ・手数料条例(議第110号)

《平成29年度決算認定》

- ・南姫財産区事業特別会計
- ・土地取得事業特別会計
- ・下水道事業特別会計
- ・駐車場事業特別会計
- ・市営住宅敷金等特別会計
- ・農業集落排水事業特別会計
- ・駅北土地区画整理事業特別会計
- ・介護保険事業特別会計
- ・後期高齢者医療特別会計
- ・水道事業会計
- ・病院事業会計

《平成30年度補正予算》

- ・一般会計補正予算(第2号)
- ・下水道事業特別会計補正予算(第1号)
- ・国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
- ・駅北土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)
- ・介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
- ・後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

《人事》

- ・教育委員会委員
- ・公平委員会委員
- ・固定資産評価審査委員会委員
- ・人権擁護委員

《その他議案》

- ・専決処分の承認
- ・平成29年度水道事業会計利益の処分
- ・指定管理者の指定(4件)
- ・公の施設の他の団体の利用
- ・第7次多治見市総合計画基本計画の変更
- ・決算特別委員会の設置
- ・決算特別委員の選任
- ・閉会中の継続調査の申し出(2件)

○賛否が分かれた議案

項 目	議 案	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
		吉田	佐藤	渡部	渡辺	山口	森	寺島	古庄	柴田	松浦	山中	若尾	三輪	若林	林美	加藤	若尾	安藤	仙	加納	井上	石田	嶋内	若尾
		企貴	信行	昇	泰三	眞由美	厚	芳枝	修一	雅也	利美	勝正	敏之	壽子	正人	行	元司	三郎	英利	喜男	洋一	あけみ	浩司	九一	靖男
条例改正	手数料条例(議第90号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
平成29年度 決算認定	一般会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○
	国民健康保険事業特別会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○
請願	学校施設への空調機設置を2019年6月末までに実現するよう求める請願の継続審査	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○	○		×	○	○	○

注) ○:賛成 ×:反対 欠:欠席 退:採決時に退席

常任委員会審査概要

議会の情報をみなさんにお伝えするため、
3つの常任委員会での審査概要をご紹介します。

総務常任委員会

委員長 佐藤 信行

●議第86号 多治見市教育の政治的中立性の確保に関する条例を制定するについて

「不当な政治的影響について、何をもって不当、正当とするのか、条例内に明記すべきであったのではないか」との質疑に対し、「この条例では理念をうたっているもので、明確な基準を設けることは難しい。それを補完するものとして逐条解説をつくり、運用していくと示している。地方教育行政法や教育基本法の中でも記載されている部分であり、条例の中でうたう必要はない」との答弁がありました。

●議第90号 多治見市手数料条例の一部を改正するについて

それぞれの手数料の算出の根拠について、「時間単価を2千3600円で算定している。交付に必要な時間は30分で、1千1000円。その他については、15分程度で、500円という算定になっている。救急搬送証明書については、有給休暇というような形で休まれる際、休業を補償したということとで、この証明書によって休む理由として成り立っていると考えている」との答弁がありました。

●議第92号 多治見市火災予防条例の一部を改正するについて

「公表することによる効果はどのようか」との質疑に対し、「公表制度に基づく対象物は2件ある。公表制度が平成31年4月1日から開始されても、多治見市内に新たな施

経済建設常任委員会

委員長 渡部 昇

●議第87号 多治見市公共下水道処理区域外流入分担金条例を制定するについて

「多治見市と可児市のごちうにつなぐかというのは、自己申告で決めることなのか。それとも、両市と相談して決めることなのか」との質疑があり、「基本的に多治見市民は多治見市、可児市民は可児市につなぐことになっている。ただし、可児市民の方で、その場所に下水道の本管が走っていない場合、多治見市につないだほうが近い方、多治見市のほうにどうしてもつながない方があれば、可児市の下水道担当部署を通じて、多治見市に依頼し、多治見市のほうにつなぐことになる」との答弁がありました。

●議第89号 多治見市農業水利施設整備基金条例の一部を改正するについて

「姫地域は多治見市で最も大きな農業地域であるため、この基金の性質上、これを取り崩して使うときは、例えば姫地域に相談を行うなど、了解を得る必要があるのか」との質疑があり、「この基金を寄附していただいた南姫土地改良区は解散しているが、現在の南姫の区長などには、この基金を取り崩して有効活用していきたいという相談をし、承認いただいている」との答弁がありました。

●議第94号 平成30年度多治見市一般会計補正予算(第2号)(所管部分)

「観光大使にどんな形で活躍していただきたいか。ま

厚生環境教育常任委員会

委員長 山口 真由美

●議第108号 第7次多治見市総合計画基本計画を変更するについて

この議案は、総合計画の中に「災害級の高温に対応するため、空調機整備方針に基づき、速やかに保育園、幼稚園、小学校及び中学校に空調機を整備します」という文言を追加するものです。

「今の方針より早いスケジュールでできないのか。また、エアコンの設置数は」との質疑に対し、「多治見市には、小学校、中学校合わせて21校あるので、この分の設計を終えてからの施工になるが、他市の事例を見ても、設計、施工に一定の期間はどうしてもかかる。当初のスケジュールは3年間であり、これをいかに短縮していけるか、あらゆる方策を考えていきたい。設置数は、小学校、中学校合わせて382室であり、普通学級と少人数学級である。保育園については新規で17室、幼稚園は新規で29室である」との答弁がありました。

●議第94号 平成30年度多治見市一般会計補正予算(第2号)(所管部分)

【民生費…放課後児童健全育成事業施設整備費】(精華小学校たじこクラブの利用者の増加によるプレハブ設置工事等に伴う工事請負費等の追加)

「精華小学校の児童数増加の見込みと、プレハブ設置の理由は何か」との質疑に対し、「今年度は児童数796人、通常学級26学級であるが、5年後の平成35年度は、児童数900人弱、通常学級29学級の見込

常任委員会審査概要

付託された議案

事件番号	件名	審査結果
議第 86 号	多治見市教育の政治的中立性の確保に関する条例を制定するについて	原案可決
議第 90 号	多治見市手数料条例の一部を改正するについて	
議第 92 号	多治見市火災予防条例の一部を改正するについて	
議第 94 号	平成 30 年度多治見市一般会計補正予算（第 2 号）（所管部分）	

「設が出てくる可能性は極めて少ないが、新たに出てきた施設を知り得た限り、14 日以内に改善されなければ、この建物は危険だということを市民に知らせられる制度である」との答弁がありました。

●議第 94 号 平成 30 年度多治見市一般会計補正予算（第 2 号）（所管部分）

選挙管理委員会運営費 32 万円について、「選挙区の変更の周知方法は」との質疑に対し、「旧保健センターが使用できなくなることに伴い、選挙区の変更を行うものである。対象地域の世帯へは、投票場所の変更をはがきで案内させていただくほか、広報、ホームページ等で十分周知する」との答弁がありました。

付託されたおもな議案

事件番号	件名	審査結果
承 第 3 号	専決処分の承認を求めるについて	承認すべきもの
議第 87 号	多治見市公共下水道処理区域外流入分担金条例を制定するについて	原案可決
議第 89 号	多治見市農業水利施設整備基金条例の一部を改正するについて	
議第 94 号	平成 30 年度多治見市一般会計補正予算（第 2 号）（所管部分）	
議第 95 号	平成 30 年度多治見市下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）	
議第 100 号	指定管理者の指定について	
議第 102 号	指定管理者の指定について	
議第 103 号	指定管理者の指定について	
議第 104 号	公の施設の他の団体の利用について	
議第 110 号	多治見市手数料条例の一部を改正するについて	

「た、どのように選定し、どのように活動していただいているのか」との質疑があり、「今回、新たに委嘱させていただく観光大使のうち、世良公則氏については、今後、美濃焼と食をメインに多治見市を広めたいという御本人からの表明によるものである。プロレスラーの問題龍氏についても同様に、市長を筆頭に元気な町をもっと広めようと地域に発信している姿に感銘を受けた御本人からの申し出によるものである」との答弁がありました。

●議第 95 号 平成 30 年度多治見市下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）

「今回の増額の理由は、汚泥の量が増えたことか」との質疑があり、「汚泥の増加のほかに、溶融処理に必要な燃料や維持管理費の高騰があり、これらを合わせて負担しているためである」との答弁がありました。

付託された議案

事件番号	件名	審査結果
議第 94 号	平成 30 年度多治見市一般会計補正予算（第 2 号）（所管部分）	原案可決
議第 96 号	平成 30 年度多治見市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	
議第 98 号	平成 30 年度多治見市介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）	
議第 99 号	平成 30 年度多治見市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）	
議第 101 号	指定管理者の指定について	
議第 108 号	第 7 次多治見市総合計画基本計画を変更するについて	
請 第 1 号	学校施設への空調機設置を 2019 年 6 月末までに実現するよう求める請願	継続審査

「みである。精華小学校の児童数が増えるため、現在使用中の 1 階のたじこクラブの教室を学校にお返しすることに伴い、プレハブ教室を設置するものである。プレハブ教室の設置以外に、学校にお願いし、3 階の第 1 音楽室も時間外に占有室として使えるようにカーペットを敷く工事を行う。また、たじこクラブで使用した教室を普通教室に戻す工事を行う」との答弁がありました。

●請第 1 号 学校施設への空調機設置を 2019 年 6 月末までに実現するよう求める請願

審査のポイントは、2019 年 6 月末までに全ての小中学校にエアコンを設置することが物理的に可能なのかであり、閉会中も継続審査をする必要があるとの動議が提出されました。継続審査に対して反対討論がありました。賛成多数で可決されました。

市政一般質問

市政一般質問は、議案質疑のほかに市政全般にわたって市の行政事務の状況や将来に対する方針などをたずねるもので、定例会に限って行われます。

今回は17人の議員が登壇し、市の考えを尋ねました。

6ページから14ページまで、登壇順に主な内容を掲載しています。

●佐藤 信行 議員	風しんワクチン接種費用の助成及び予防対策と抗体検査実施の促進について	6P	●林 美行 議員	駅南再開発事業について	11P
●若尾 靖男 議員	立地適正化計画について	7P	●若林 正人 議員	「命を守る」行政の使命について	11P
●吉田 企貴 議員	地域活性化策としての移住定住について	7P	●寺島 芳枝 議員	終活支援の取り組みについて	12P
●井上あけみ 議員	あいのりタクシー制度の見直しについて	8P	●仙石三喜男 議員	今後の市政運営の課題について問う	12P
●加藤 元司 議員	公立幼・保・小・中へのエアコン配備について	8P	●渡部 昇 議員	小中学校における心肺蘇生教育の普及推進と教職員の危機管理について	13P
●古庄 修一 議員	感謝と挑戦のTYK体育館充実に向けた総合的な整備について	9P	●森 厚 議員	パラスポーツ(障がい者スポーツ)と星ヶ台運動公園整備計画について	13P
●石田 浩司 議員	たじみビジネスプランコンテスト2018について	9P	●渡辺 泰三 議員	昨今のお墓事情について	14P
●安藤 英利 議員	不登校を考える	10P	●山口真由美 議員	酷暑多治見の暑さ対策について本気で考える	14P
●三輪 寿子 議員	子どもの命を守るため一日も早いエアコン設置を!	10P			

【答】

「市民健康部長」岐阜県から配布されるチラシを母子手帳交付時に配布しているほか、保健センターの掲示板でお知らせしている。また、無料抗体検査について問い合わせがあった場合、岐

【問】

岐阜県が実施している無料風しん抗体検査の周知はどのように行っているか。

【答】

「市長」妊婦、特に妊娠初期に風しんにかかること、生まれてくる子どもに、難聴、白内障、先天性心奇形など先天性風しん症候群を高い確率で発症することがあり、抗体価が低い人への風しんワクチンの接種は大変重要であると認識している。

【問】

風しんの抗体価が十分ないために関東で大人の風しんの発生があったが、多治見市として、風しんワクチンの接種の重要性をどのように認識しているか。

【答】

「市長」成人向けの風しんワクチン接種助成事業については、今後、他市の実施状況等を鑑み慎重に検討する。

【問】

妊娠を希望する女性やそのパートナー、同居者に対し、風しんワクチン接種を助成していただきたいがいかがか。

先天性風しん症候群の発生を防ぐために、風しんの抗体検査の状況や周知方法について質問する。



さとう のぶゆき
佐藤 信行

風しんワクチン接種費用の助成及び予防対策と抗体検査実施の促進について

【答】

「市長」ホームページでの注意喚起、JR多治見駅を中心としたデジタルサイネージによる周知は、直ちに对应できる。また、無料抗体検査対象外の人たちへの対応については、岐阜県の事業であるため、岐阜県に強く要望する。

【問】

風しんの抗体を持っているかどうかかわからない人たちのアプローチと、無料抗体検査対象外の人たちへの対応を求める。

【答】

「市民健康部長」多治見市では婚姻届出の際、妊娠する前に、風しんを含むワクチン接種を勧める内容のリーフレットを独自で作成して配布している。また、ホームページでも周知している。今後、風しんワクチン抗体検査およびワクチン接種の重要性や予防接種ができる医療機関等について、広く周知する。また、厚生労働省が作成したリーフレットを活用して情報提供を積極的に行っていく。

【問】

風しんワクチン接種の重要性について、今後の方針はどのようなか。また、職場での予防が必要であるため、多治見商工会議所等に周知をお願いできないか。

岐阜の事業について説明を行っている。なお、昨年度、無料抗体検査を利用した多治見市民は、23人であった。



わか お やすお
若尾 靖男

立地適正化計画について

立地適正化計画の内容、必要性、目的について質問する。

問 立地適正化計画の目的と概要は何か。

【副市長】 持続可能な自治体運営を進めていくことを目的に、平成29年度から30年度の2力年で計画を策定する。本計画では、居住者の居住を誘導する居住誘導区域や都市機能増進施設の立地を誘導する都市機能誘導区域、誘導を推進するための誘導施策などを定め、各拠点を公共交通で結ぶネットワーク型コンパクトシティの形成に取り組むこととしている。

問 根本駅周辺が地域拠点に位置付けられたが、市街化調整区域が多い。今後市街化区域への見直しを進めていくのか。

【市長】 誘導区域は主要な交通施設を中心に、人口や施設の立地状況等で設定しており、根本地区は根本駅を中心に区域を設定した。根本駅周辺の市街化調整区域には、農業振興地域内農用地が広がっており、市のまちづくりの基本方針である都市計画マスタープランで、農業振興の観点から、貯水機能を有する貴重な資源として、保全に努めていくことを位置付けている。人口減少社会の中で、行政が市街化区域の拡大や、市街化に向けた積極的な取り組みを行っていることは極めて困難である。

問 以前、根本駅南側の区画整理の計画があったが、その目的は何か。

【都市計画部長】 平成26年頃、区画整理を行い、市街化区域へ変更する計画があったが、決定権のある岐阜県が見直しを行わなかったことと、区画整理組合が発足しなかったため実現しなかった。なお、岐阜県は、人口減少に伴い今後居住系の市街化区域の拡大は行わないこととしている。地域拠点として5カ所指定をされているが、地域ごとに指定した意図、期待することは何か。

【都市計画部長】 拠点地域には、日常生活に密着したサービス、地域力の向上を期待する。

問 誘導区域外の行政サービスが低下することはないか。

【都市計画部長】 誘導区域外の行政サービスが急激に低下することはない。

問 この計画策定により駅南再開発事業に効果があるか。

【市長】 効果があるか、聞いたことがない。

問 立地適正化計画策定により、国の交付金が1.35倍になる。

【市長】 立地適正化計画策定により、国の交付金が1.35倍になる。



根本駅周辺の様子



よし たかき
吉田 貴

地域活性化策としての移住定住について

この多治見市にとって最も重要な政策的課題は、人口減少問題にどう取り組むかであると考えている。

人口減少が引き起こす問題としては、大きく分けて、規模の縮小による財政の悪化と、コミュニティが維持できなくなる、いわゆる過疎化の問題があり、移住定住施策をどちらの対策として行うかは大きく異なる。

現在の多治見市は、財政面での人口減少問題に直面していると考えるが、例えば10人、20人の移住があったところで、3千人超の規模の転入・転出がある多治見市においては、費用対効果の点から疑問が残る。

しかし、地域のコミュニティを活性化させるといふ観点から考えれば、生業を持った若者が地域に定着してくれた場合、まちづくりに参画し、中心となって活躍してくれる可能性も少なくない。

そういった場合は、たとえ人数が少なくとも得られる効果は極めて大きい。

そこで、費用対効果を考え、ターゲットを絞った政策が求められると考えていることから質問する。

問 現在の移住定住施策は、どういう層をターゲットにしているか。

【企画部長】 名古屋市、豊田市方面に在住・在勤している20〜30歳代の子育て世帯を基本的なターゲットとしている。

上乗せするターゲットとしては、余暇時間に文化・生涯学習活動やスポーツ、市民活動を楽しむ「オファタイムを充実させたい方」や、三世代近居を希望する方である。これまでに移住された方は、どういった年代、家族構成の方か。

【企画部長】 移住実績に計上した世帯は、空き家再生補助金と移住定住促進奨励金を利用した方が中心で、主に30〜40代の子育て世帯が中心である。

問 地域に定着して生業を営むようなクラフト作家等の職人をターゲットとして想定してはどうか。

【市長】 主に、陶芸に関する創作活動を行う人を対象とした陶芸工房バンクの運用を平成30年10月1日から開始する。

陶磁器意匠研究所には全国から多くの若い人が集まるため、修了生がこの地域で陶芸を生業として暮らしていけるようしっかりとバックアップをしていく。



井上あけみ
いのうえ

あいのりタクシー制度の見直しについて

あいのりタクシー制度が始まって1年半が経過した。市民の関心は高まっており、導入に踏み切る自治会も増えている。さらに、市民が利用しやすい制度とするため質問する。

問 どのような課題が出てきたのか。また、今後、どのような見直しを考えているのか。

答 【市長】 課題は①地域の合意形成をどう図るのか②いかに「相乗り率」をあげるのか③運行範囲の見直し④補助限度額の見直しの4点である。また、①利用者負担への障がい者割引の導入②運行範囲の拡大③補助限度額の引き上げについて今年度検討している。

問 ③補助限度額の引き上げは、具体的にどのようなことか。

答 【市長】 1団体への年間限度額を20万円から30万円とする。

答 【都市計画部長】 利用範囲を隣接区に限定する方法と、1運行の補助限度基準額を、例えば1千500円に拡大する方法の選択制を考えている。

問 病院だけでなく、ショッピングセンターや市庁舎などへの運行範囲の拡大や週によって行き先を変えるなど工夫をすることはできないか。

答 【都市計画部長】 利用範囲の拡大は、利用団体や市の財政負担に直接影響す

るため、利用団体の意見を参考に慎重に検討を進めている。

行き先については、自由度は高く、実情に合わせ地域で決めていただければいいと考えている。

問 1人乗りの場合でも利用しやすいよう、運行開始後周知期間として一定期間補助金の上乗せをすることはできないか。

答 【都市計画部長】 「相乗り」を基本としているが、運用上1人でも可としている。

問 期限のある補助金の上乗せについては、継続性という点が懸念される。制度導入の促進策として、運行範囲の拡大、補助限度額の引き上げを検討している。

答 【都市計画部長】 「相乗り」となるよう工夫し負担額を抑えている自治会がある。利用団体間での意見交換会を実施し、お互いの工夫を参考にできるよう計らっている。

問

答 【都市計画部長】 「相乗り」となるよう工夫し負担額を抑えている自治会がある。利用団体間での意見交換会を実施し、お互いの工夫を参考にできるよう計らっている。

その他の質問項目

◆合葬式墓地の整備について

◆市民から信頼される情報公開条例をめざして



加藤 元司
かとう もとじ

公立幼・保・小・中へのエアコン配備について

本市の今年7月の平均気温は35.3度で全国一位であった。今年の暑さは災害級とも言われ、来年以降もこの暑さに見舞われることが考えられる。災害から子どもを守ることは大人の使命である。

改めて、公立幼稚園・保育園・小学校・中学校へのエアコン配備について質問する。

問 全庁で取り組む覚悟はあるのか。

答 【市長】 エアコンの設置については、全庁をあげて対応していく。

職員体制については、平成30年10月1日付け人事異動において、技術系職員の補強を行う。現在、契約方法を吟味しており、多治見市管工事協同組合、多治見地区電気工事業協同組合からの意見聴取を行う。また、公共工事の地産地消という観点から、地元業界に仕事を担っていただく。

保育園は平成31年3月まで、小学校は来年度中までに設置する。

当初から行ってきたことをスピードアップして取り組んでいる。

問 【教育長】 小中学校の設計業務委託費を補正予算として計上した。

小学校については、文部科学省の交付金要望は済んでいる。整備期間の短縮については、仮に、前倒しで

平成30年度中に交付金の内示を受けた場合には、専決処分をしてでも工事費を補正し、整備期間の短縮を図る。

問 中学校については、平成31年度に交付金を要望し、可能な限り早期の完成を図る。

答 【教育長】 この政策の優先順位はいいかがか。この政策の優先順位はいいかがか。この政策の優先順位はいいかがか。

問

答 【市長】 電源の引き込みについては、電源盤も含め、多治見地区電気工事業協同組合に相談をしている。

本年12月定例会最終日までに、熱源、配管、場所、設置の順番、設置方法、工事内容をどうするのかなど、詳細を提案させていただく。セントラル（熱源機器を1カ所に集中設置する）方式、分散型のどちらで冷やす方がいいのかを含め、スピード感を優先させるといふことで、どういった方法が一番良いか、それぞれの業界からプレゼンテーションを受ける。

その他の質問項目

◆介護保険制度の変更後の市民サービスの状況と支える事業者への対応について尋ねる。



ふるしょう しゅういち
古庄 修一

感謝と挑戦のTYK体育館充実に に向けた総合的な整備について

感謝と挑戦のTYK体育館改修について、防災、減災の観点から質問する。

【問】現在の進行状況はどうか。

【市長】第1競技場の吊り天井改修および空調機整備は計画どおり進んでいる。第2競技場は10月に契約予定で監視カメラ取り替え、トイレ改修、更衣室シャワー取り替え工事は12月に契約予定である。また、第1競技場観覧席ベンチおよび床の劣化が激しく、併せて改修工事をするため、12月補正を予定している。

【問】駐車場が220台増え400台になるが、今後の課題はあるか。

【環境文化部長】出入口が1カ所のため混雑が予想される。出入口を増やすことは位置的に困難であるため、大会等多くの来場者が見込まれる場合には、周辺道路にできる限り影響を与えないよう、主催者から駐車場整理係を配置していただくことを考えている。

【問】第1競技場に空調機が設置されることで、今後大相撲を誘致できないか。

【市長】2020年に市制80周年を迎えるため、調査、検討していきたい。災害時の役割はどのようなか。

【企画部長】施設規模が大きく緊急輸送道路に接しているなどの条件を活か

【問】

し、拠点避難地としての役割を担う施設にする。災害に強いプロパンガスを熱源とした空調設備や炊き出しセンター、トイレ改修、Wi-Fi、車中泊避難に対応できる駐車場を整備する。長期の避難生活を強いられる場合も、避難者を集約し、避難生活に必要な物資や生活環境の確保ができる。非常食の備蓄、賞味期限の確認等は十分にされているか。

【問】

【企画部長】総合体育館防災倉庫は1千500食備蓄している。不足分は、他の防災倉庫の備蓄や炊き出しセンターにより対応する。また、毎年2回防災倉庫の点検を行っており、賞味期限切れの非常食は随時交換している。

【問】

過去の震災等の避難生活で、女性の性的被害が報告されているが、対策はあるか。

【企画部長】地域ごとの自主組織で運営していただくため、企画防災課で「避難所開設・運営の手引き」を作成しており、トイレや更衣室、授乳室等の設置、夜間の照明、防犯ブザーを備えるといった女性の安全に配慮したスペースが確保されるよう、チェックリストを掲載している。また、避難所運営組織の業務にも、避難所の巡回等の防犯対策を実施することと明記している。



いしだ こうじ
石田 浩司

たじみビジネスプランコンテスト2018について

近年増加しているビジネスコンテストは、企業が主催するもののほか、政府や自治体、学生が主催するものなど多様化しており、地域の課題のみならず社会全体の課題解決のための商品サービスの企画が期待できる。元気な多治見市を創出するためには、さまざまなアイデアが必要である。今回開催される多治見ビジネスプランコンテスト2018は、創業の部と並んで高校生の部もあり、高校生のアイデアが実現される機会になるとともに、若い人が多治見市に関心を持つきっかけにもなると考え質問する。

【問】このコンテストを開催するに至った経緯はどのようなか。

【市長】多治見ビジネスプランコンテスト2018は、中心市街地の空き店舗対策である家賃補助制度を見直し、中心市街地活性化基本計画の目玉事業として、今年度初めて開催する事業である。中心市街地の空き店舗不足に伴う申請件数の低下に対応するとともに、出店後の定着率を向上させるために本コンテストが有効だと判断した。

【問】創業の部の事業内容はどのようなか。

【経済部長】まちを活性化する創業

者をネットワーク化して交流を深めるとともに、創業後の定着率を向上させることを目的に、たじみビジネスプランコンテスト実行委員会が事業を推進している。8月末で募集を締め切り、33件の応募があった。実行委員会が一次審査を行い、来年2月2日の「ぎ」業展において公開プレゼンテーション形式による最終審査を行う。

【問】

【経済部長】高校生部門については、高校生部門の事業内容はどのようなか。

高校生部門の事業内容は、多治見市の未来を担う若い人に、地元多治見市について知り、愛着をもってもらうための事業として推進する。締め切りは10月30日で、創業部門と同様、「ぎ」業展で公開プレゼンテーション形式による最終審査を行う。「ぎ」業展参加企業が高校生のプランを活用できるよう展開していく。

◆その他の質問項目

◆会計年度任用職員制度について



あんど ひでとし
安藤 英利

不登校を考える

本市は、教育環境岐阜県NO.1を目指し、「習慣向上プロジェクト」などさまざまな施策を進めている。その結果、学力、体力はともに全国平均を上回り、いじめも減少している。一方、不登校は増加傾向にあり、「大人のひきこもり」が社会問題化している現在、10年後の本市のために質問する。

問 不登校児童生徒の夏休み明けの出席状況はどうだったのか。

答 【副教育長】 不登校とは、年間30日以上病気や経済的な理由以外で欠席した児童生徒をいう。7月までの不登校児童生徒は、小学校で11名、中学校で57名となっており、このうち、小学校で4名、中学校で16名が夏休み明けに登校している。

問 他市と比較して、本市の不登校の状況はどうか。

答 【副教育長】 平成25年度からの不登校の出現率は、小学校では横ばい、中学校では微増となっている。集計に差異はあるが、国、岐阜県の平均よりも高く、東濃地区では同程度である。

問 文部科学省認定のキキョウ学習特区の成果はあったのか。

答 【副教育長】 希望する児童生徒が定数の条件で自由学習を行うことで、指導要録上出席扱いにするもので、3年間で12名が申請していた。児童生徒と保護者の

問

答

問

心理的負担が軽減され、会話が增える等の成果を確認している。国の方針により平成17年度で事業は終了した。

各学校の対応や適応指導教室などの対策はどうなっているのか。また、新しい取り組みを教えてください。

【市長】 過去の出欠状況から、不登校になる兆しを整理し、対応策と合わせ、学校に情報提供することによって、不登校とならないよう取り組んでいる。

【副教育長】 学校では、未然防止策として「心の居場所のある学校づくり」、「わかる授業づくり」を実施している。早期対応策として「病気以外で2日休んだら家庭連絡、2日休んだら家庭訪問」を指導している。また、適応指導教室さわらび学級では、「父母の会」、「心の悩み相談室」を通して保護者と連携するとともに、「さわらび訪問」、「担任と語る会」のほか、各行事を通して学校との連携も深めている。なお、新しい取り組みとして、昨年度から「ハイパーQ」、「さわらびほろ」とタイムを、今年度から「チャレンジさわらび」を実施している。

【副教育長】 不登校児童生徒は家族以外の人と会つのが難しい。そのため、「さわらびほろタイム」において、地域での交流を図っている。



みつわ ひさこ
三輪 寿子

子どもの命を守るため一日も早いエアコン設置を！

災害級の暑さから子どもの命を守るため教育施設へのエアコン設置を最優先で実施していただきたいという質問する。

問 今年7月の教室内の平均気温・暑さ指数はどれほどか。

答 【副教育長】 7月2週目12時頃に30.3℃、3週目12時頃に35.8℃であった。暑さ指数は計測していない。

問 熱中症など体調不良で救急搬送された児童生徒はどれほどか。

答 【副教育長】 7月の学校の活動中に搬送された児童生徒はいない。下校時に1名、帰宅後に外で遊んでいて1名、中体連の大会中に6名、夏休み中の部活動で3名救急搬送されたが、いずれも早期に回復している。

7月中に体調不良で保健室を利用した児童生徒は、精華小学校で99人、1日最大10人、陶都中学校で43人、1日最大10人いたが、全国平均と比較しても少ない。

問 文部科学省の通達を受けて、災害級の猛暑に対応するために具体的にどんなルールの見直しがあったのか。

答 【市長】 登下校時の服装や、スポーツドリンクの持ち込み等の制限について、今の状況に合うよう、従来のルールを全廃するよう校長会を通じて伝達した。

問 水分補給するために浄水器を設置する

することはできないか。

【副教育長】 水道水は安全であり、水道水で十分であると考えている。

浄水器について検討したこともあるが非常に大きなコストがかかるため、その分エアコン設置を急ぐ。

問 エアコン設置の早期実施計画に至った背景は何か。

【市長】 今年の秋までに空調機整備方針を策定し、エアコン設置に着手することとしていたが、今夏の災害級の猛暑を契機に、財政調整基金を充当し、当初予定していた整備期間を短縮することとした。専決処分を行ってでもスピード感をもって実施していく。

問 エアコン設置完了までの暑さ対策はどうするか。

【副教育長】 こまめな水分補給などを促し、授業中も水分補給する、体育の授業内容や日程を変更するなど子どもの体調を最優先に考えて対応することなどを学校に指示する。今後、災害級の猛暑が予想される際は、状況に応じて臨時休業を実施する。

問 二重投資になったとしても業務用ルームエアコンや家庭用エアコン等を取り付けられないか。

【市長】 エアコンの方式は早期に実現できるよう、プロジェクトチームでありとあらゆる方法を検討していく。



はやし よしゆき
林 美行

駅南再開発事業について

多治見市にとって、駅南整備は大変重要な事業である。当初の想定とは異なるものの、駅周辺を都市機能や人口が集積し、市民にとって輝きを感じられる場所としていくことは、避けてはいけないことと考え質問する。

問

駅南市街地再開発事業は、経済集積・人口集積についてどのような誘導政策を持っているのか。また、位置付けはどうなっているのか。

答

【都市計画部長】平成27年1月に多治見駅周辺都市整備将来構想を策定し、当該地区を駅周辺のコンパクトシティの核となるエリアとして位置付けた。そこを駅前顔づくりエリアとし、交流人口と定住人口の増加に向け、賑わいあるまちの形成を図っていく。

問

現在の駅南再開発事業では道路環境が全く整備されない。また、(仮称)白山豊岡線は、東濃信用金庫本店の建て替え時に同時施工しないと建設の機会はない。道路建設をどのように考えているのか。

答

【市長】東濃信用金庫本店の建て替えについては、詳細な図面をもとに、理事長と直接意見交換を行っている。

答

【都市計画部長】駅南再開発事業に

問

今後、駅南全体をどのような方向性で整備していくのか。長期にわたり継続的な事業展開が必要ではないか。

答

【都市計画部長】多治見駅周辺都市整備将来構想では、当事業地を駅前顔づくりエリアとして自由通路を中心に駅の南北を連携させ、市の顔となる都市中心機能や広域的機能の誘導・集積を図ることとしている。

また、今年度末の策定を予定している立地適正化計画においても、当該事業地を中心拠点の都市機能誘導区域に位置付けて、中心市街地の活性化を担うものとしている。この市街地再開発事業を成功させ、次の市街地再開発へつなげていきたい。

◆多治見市の財政の問題点Ⅱ



わかばやし まさと
若林 正人

「命を守る！」行政の使命について

「災害は必ずやってくる！我々はこのいつたリスクの中で生活していることを強く認識すべきである。また、今年の夏は辛かった。この暑さはもはや「夏の災害」と言わざるを得ない。市民が安心して暮らせるよう質問する。

問

災害から市民の生命・財産を守るため、市長としてどのような心構え・覚悟を持っているのか。

答

【市長】11年間の経験上、災害時に行うべき重要事項は、①駆けつける②体制をつくる③状況を把握する④意思決定する⑤住民に呼びかけることだと捉えている。特に災害初期期の行動の重要性を認識しており、11万人都市としては全国に先駆けてタイムラインを導入し、風水害に備えている。

問

行政と市民とでは危機意識に乖離がある。市民の意識向上のためどのような対策をしているのか。

答

【企画部長】おとどけセミナーや地域の防災訓練の機会を通じて、「自分の命は自分で守る」という意識を市民の皆さんに浸透させていくこととしている。また、自主防災組織の立ち上げサポートや、活動補助金の支給を通じて、地域の自主防災組織の活動を推進することで、「自分の命は自分で守る」という意識を多くの人に持つていただくこととしている。

問

住民の危機意識向上のために、マイ・タイムラインの作成を検討してはどうか。

答

【企画部長】まずは地域版のタイムラインである「地区タイムライン」の作成を支援し、その中で個人のタイムラインを考える機会を設けたい。

問

酷暑から「子どもの命を守る責務」についての見解を伺いたい。

答

【教育長】学校現場においては、子どもの命を守る責務があり、これまでも熱中症予防のほか、子どもの生命を守るための学校の取り組みをサポートしてきた。エアコンの設置については、可能な限り早期に整備する。エアコンの設置を早急に行うことで、他の計画との整合性は取れているのか。

答

【市長】完全な整合性が取れなくてもエアコンの設置を優先することとした。

問

文部科学省から「夏休みの延長」等について検討要請があったが、本市が「夏休みの延長」をしないとした経緯を伺いたい。

答

【副教育長】校長会との協議で、災害級の猛暑には、臨時休業で対応することを決定した。



寺島 芳枝

終活支援の取り組みについて

地域の包括的な支援に取り組む、包括ケアシステムの構築は自治体の大きな役割となっている。自治体が終活支援を積極的に取り組んでいくことが、包括的支援の一助となる。この思いから、本市の支援の取り組みについて質問する。

問 終活の取り組みについて、本市としてどのように考えるか。

答 【市長】平成29年度の事業として、地域包括支援センターが多治見市の委託事業の中で、地域の住民に対して終活について考える機会を提案している。エンディングノートもこうした題材として講座を開催している。今後も地域の活動などを通じて、終活に対する周知や啓発に努めていく。提案の仕方は、顔が見え、安心できる、地域包括支援センター職員の優しい言葉で終活を支えていただくよう考えている。

問 本市の一人暮らしの高齢者の現状はどうか。

答 【福祉部長】高齢者数は、年々増加しており、平成30年4月1日現在、総人口11万1千292人にに対し、65歳以上の人口は3万2千499人、高齢化率は29.20%である。単身高齢者世帯は、住民登録上6千784世帯であるが、同居していても世帯分離していることなどがあり、正確な数値は把握できない。

問 本市が関わった葬儀の件数はどのくらいか。

答 【福祉部長】生活保護葬祭扶助については、平成27年度1件、平成28年度3件、平成29年度6件であった。墓地埋葬法（生活保護受給者以外で葬祭を行う人がいない場合）に関するものが、平成27年度4件、平成28年度1件、平成29年度2件（行旅死1人（行き倒れ等身元不明者）に関するものは、平成28年度1件であった）。

問 「マイエンディングノート」の作成についてどのように考えるか。

答 【福祉部長】エンディングノートの作成、配布だけでは、終活の重要性を伝えることが難しいと認識している。今後も、地域包括支援センター等でエンディングノートを題材として、終活について考える機会を提供することは重要だと考えている。また、エンディングノートの作成については、講座に参加した市民の意見や、これまでの地域包括支援センターでの取り組み内容、手応えなどを検証し、地域包括支援センターと高齢福祉課との連絡会議で研究したい。

その他の質問項目
◆移動式赤ちゃんの駅の貸し出しについて



仙石 三喜男

今後の市政運営の課題について問う

これからの市政運営において、現在示されている「立地適正化計画素案」と「公共施設適正配置計画素案」を最も重要な政策と捉える。多治見市市政基本条例の「市は、市民の信託に基づき政策を定め、市政運営をしなければならぬ」という考え方に基つき、今後の市政運営が実施されるよう質問する。

問 立地適正化計画素案説明会の一般市民の参加は58人であったが、どのように周知したのか。

答 【都市計画部長】説明会は市内6カ所で計画し、そのうち5カ所は開催済みである。広報たじみや回覧文書等による周知を行った。

問 公共施設適正配置計画素案について、計画期間が40年と長く、対象施設も150施設と多い。意見交換会の周知方法や内容はどうか。

答 【企画部長】意見交換会の開催に当たっては、広報たじみ等で広く周知する。意見交換会では、適正配置の必要性や基本方針の総論と、個別施設の方向性を説明し、市民と意見交換を行う。

問 両計画はいずれも長期の計画であるが、市民への周知はどうか。
また、人事異動等により計画の連続性が失われることはないか。
答 【企画部長】市民への周知は、パンフ

問 地域あいのリタフシーについて課題は何か。

答 【都市計画部長】地域の合意形成をどう図るか、いかにあいのり率を上げるかであり、今後、利用者負担への障がい者割引の導入、運行範囲の拡大、補助上限額の引き上げを検討する。

問 新庁舎建設候補地は第3の候補があるのか。また、駅北第17街区の場合は、ネットワーク型コンパクトシティおよび公共交通で結束する新たなまちづくりを目指し、駐車場整備には多大な投資をしない方針を改めて提案する。

答 【市長】駅北第17街区と現本庁舎に絞って検討していく。第17街区に建てる場合は、なるべくコストがかからない駐車場整備の方法を検討している。

その他の質問項目
◆生活困窮者、高齢者、障がい者の就労支援について



わたなべ のぼる
渡部 昇

小中学校における心肺蘇生教育の普及推進と教職員の危機管理について

多治見市では、従来から積極的にAEDを市内の公共施設に配備するなど、万に備えた救命救急体制の向上に取り組んでいる。

突然の心肺停止から救い得る命を救うためには、心肺蘇生・AEDの知識と技能を体系的に普及する必要がある。学校での心肺蘇生教育はその柱となるものと考えられる。また、学校での危機管理体制を拡充し、児童生徒の命を守るための安全な学校環境を構築することは喫緊の課題と考え、質問する。

問 本市の小中学校における児童生徒への心肺蘇生教育の現状と今後の方向性、学校へのAEDの設置状況、教職員のAEDを含む研修の実施状況はどうか。

答 【市長】心肺蘇生については、学習指導要領に基づき、小学校5年生および中学校2年生の保健学習で教科書を用いて学んでいる。

また、小学校6年生および中学校2年生の全児童生徒に対し、消防と連携してAEDトレーナーを活用した実習を行っており、今後も継続していく。

答 【副教育長】AEDについては、平成20年度までに全ての小中学校に、1台配置済みであり、学校によっては、レンタル機を加えて複数台設置

している。

各学校においては、毎年、消防と連携し、全教職員を対象とした「普通救命講習（入門コース）」を実施している。

また、夏休みの3日間を使用し、消防と共催して「応急手当普及員資格取得講習」を実施しており、全ての学校に資格取得者が配置されるよう配慮している。

問 埼玉県朝霞市の小学校では、救急現場での適切な救命技術を身につけるため、「ジュニア救命士」の養成講習を実施している。

6年生児童約1千人が、簡易訓練キットを使用して心臓マッサージやAEDの使用を体験的に学んでいる。講習受講後は認定証が発行され、子どもたちが家族に教えるなど、適切な救命技術の定着が図られている。

本市においても、児童を対象とした同様の講習を開催できないか。

答 【副教育長】「ジュニア救命士養成研修」という名称ではないが、本市では、現在実施している全ての小学校6年生と中学校2年生を対象とした実習の受講後に、それぞれ参加賞、修了証を発行している。



もり 厚
森 厚

パラスポーツ（障がい者スポーツ）と星ヶ台運動公園整備計画について

オリンピック・パラリンピック東京2020大会に向けて、パラスポーツに対して注目が集まってきている。しかし、第7次多治見市総合計画にある星ヶ台運動公園整備計画は遅々として進んでいない。本市のスポーツ環境に不安を感じたため質問する。

問 多治見市生涯スポーツ推進プランでは、障がい者も気軽にスポーツに親しめるような取り組みを推進するとあるが、どのような取り組みをしているのか。

答 【市民環境部長】障がい者も気軽に楽しめる軽スポーツ体験の場として、10月開催の「元氣なたじみ」うながっポーツの日」や3月開催の「スポーツ体験フェスティバル」を実施している。

問 一般社団法人岐阜県障害者スポーツ協会などとの連携は図っているのか。

答 【市民環境部長】障がい者スポーツの振興を目的に連携することにも、岐阜県身体障害者福祉協会多治見支部を中心に関係団体とは日頃から連携を図っている。また、多治見市体育協会においても、軽スポーツの普及を中心に連携を図り、より多くの障がい者がスポーツの楽しさ

を体験できる機会を提供している。障がい者スポーツに取り組んでいる市民とは連携しているのか。

答 【環境文化部長】障がい者スポーツ大会をはじめとした競技スポーツに関する問い合わせや要望への対応、軽スポーツなどの生涯スポーツの紹介などを行っている。

問 多治見市のスポーツ大会において、パラスリートの参加を呼びかけているのか。

答 【環境文化部長】市が開催するスポーツイベントは、健常者と障がい者を分けることなく誰でも参加可能としている。

問 開催案内には障がい者の参加についての記載がない。呼びかけがないと伝わらないと思うがいかがか。

答 【市長】障がい者団体と話し合いの場を持ち、掲載について検討したい。星ヶ台運動公園整備計画にパラスポーツに対する概念はあるか。

答 【市長】今後、整備していく施設は、障がい者にも配慮して計画する必要があると認識している。なお、以前に示された星ヶ台運動公園の整備計画は、壮大な計画であり、現在の本市の優先度としては非常に低い事業と考えている。実際の整備の際には、種目協会の関係者からの意見を踏まえ進めていく。

わたなべ たいぞう
渡辺 泰三

昨今のお墓事情について

問 樹木葬（樹木墓地）は、関市や各務

樹木葬（樹木墓地）は、関市や各務原市も整備している。多治見市の方針はどうか。

【市長】 樹木葬は、市として公設公営で設置する計画はない。すでに滝呂町地内において、市内の石材業者が樹木葬を開設しているとのことである。

合葬式墓地は、無縁墳墓化した墓
地を合祀できるものを想定し、平和
霊園、北市場霊園、森下霊園の中
で1カ所を選定し、こういった形態に
するか検討している。

無縁仏について、地域の墓地は今後どうなるのか。また、市営霊園での件数は何件か。

【答】〔環境文化部長〕市営霊園は、墓地区画の使用者調査を毎年継続して行っており、その調査に回答がない無縁墳墓化した区画は、疑いも含め22件ある。その内訳は、平和霊園2

問

答

件、北市場霊園14件、森下霊園6件である。なお、地域墓地の無縁仏は把握していない。

墓じまいの状況について、年間の件数は何件か。

【環境文化部長】平成29年度の市営

雲園の返還区画は1件であり、内訳は、平和雲園6件、北市場雲園8件、森下雲園5件である。なお、地域墓地についての詳細は把握していない。

問 平和靈園の安全対策について、昨年は土砂崩れがあったようだが、その対策はどうであったか。

答

【環境文化部長】 昨年度は、春先からの長雨や台風3号の影響により、平和霊園の法面が地すべりを起こしたため、緊急修繕工事や災害復旧工事を行った。また、平和霊園事務所付近の園路が陥没したため、盛土を行うなど緊急対応工事を行った。

なお、参拝者

や墓地区画に
影響はなかつ
た。今年度中
に、平和霊園
および北市場
霊園の修繕計
画を作成する
予定である。



やまぐち ま ゆ み
山口真由美

酷暑多治見の暑さ対策について
本気で考える

暑さ対策の質問をするにあたり、今年と過去の夏の気温、熱中症搬送者のデータを集めて分析した。

今夏は過去に比べて熱帯夜が多く、夏休み前から一気に高気温になった。

熱中症で救急搬送される年代も場所もさまざまで、救急通報時刻は午前中10時、11時台が多かった。子ども

もては全株集会等で、成人では屋外や厨房での仕事中に、高齢者ではお墓掃除や徒歩での買い物途中、部屋の中などで熱中症になって救急搬送されている。

岐阜県内の熱中症搬送者数も昨年と比べ、2・3倍も増加し2千147人であった。

また、多治見市議会では第7次総合計画策定時に特別委員会で議論を積み重ね、暑さ対策については特段想いを込め、当初一つだった基本計画を二つに分け、地球に対する暑さ対策と、人に対する暑さ対策とした。

しかし、昨年と今年7月に行った
総合計画進捗状況の検証において、
議会からのその思いが、十分に伝
わっていないように感じたため、質
問する。

問 総合計画の地球温暖化対策としてあげている重点プロジェクトであった「メガソーラー補助」が平成29年度に

廃止となった。今後の重点プロジェクトは何になるのか。

答

司

熱中症対策として喜多緑地公園管理棟、かさはら潮見の森公園管理棟など屋外施設でのエアコン設置をしてほしいがいかがか。

答

【建設部長】 市民の利用状況、優先順位を考へながら、エアコンを順次設置し、酷暑に対応したい。

問

問 小中学校へエアコンを設置する際に窓ガラスに遮光フィルムを貼ってほしいかがか。

答

【市長】 高機能の遮光フィルムなどエ
アコンの設置と抱き合わせで行う。

問 多治見市議会は総合計画を議会全員

で携わり、議論をし、議会からの要望事項を出した。マニフェスト大賞も受賞し、全国から視察にも多く来ていただいている。この、総合計画を作ったときの想いをどのように後期計画につなげていくか。

答

答 **〔市長〕** 議会全員に総合計画の特別委員会に入ってもらった。議会の熱意も十分感じている。新たにプロジェクトチームを作る。前期メンバーから後期メンバーへ想いをしっかりと伝える。

第7次総合計画進捗状況の検証を行いました

総合計画に掲載のある182事業を常任委員会所管分に振り分け、各常任委員会で特に聞き取りが必要と思われる事業について、「○計画どおり、△計画の一部に遅れあり、×未実施」に区分し判断しました。

検証後は、議員全員で検証結果を共有し、9月定例会で開催された決算特別委員会での審査につなげました。

なお、各常任委員会協議会での検証結果は右の表のとおりです。また、おもな検証結果の内容は、以下のとおりです。

	総務	経済建設	厚生環境教育	全体
事業総数	33	62	87	182
抽出事業数	32	32	29	93
計画どおり(○)	31	29	25	85
一部に遅れ(△)	1	3	3	7
未実施(×)	0	0	1	1

開催期間：7月24日・25日・26日・27日

総務常任委員会協議会

△事業名 消防体制を見直し、消防力を適正配備します

・平成30年度から10年間を実行期間とした「多治見消防がめざす姿への整備計画」の策定が遅れているため。

経済建設常任委員会協議会

△事業名 観光資源のネットワーク化を進め、観光客に魅力のあるまちづくりを進めます

・たじみ創造館への新規店舗の出店が予定どおりに進んでいないため。

厚生環境教育常任委員会協議会

×事業名 高齢者が働き続け、活躍できる社会の実現に向け、様々な事業者と連携した取組を推進します

・早急に取り組まなければいけないテーマであるが、去年と同じ議論がされており、事業者との連携した取り組みが進んでいないため。

多治見市議会を傍聴しませんか

議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題を審議しています。市政を知っていただくためにも、お気軽にお出かけください。傍聴席入口にある傍聴人受付票に氏名、居住市町村名を記入し、受付箱に入れていただくだけで傍聴できます。

なお、本会議等の開始時刻は、原則として午前10時からです(市政一般質問の2日目および3日目の開始時刻は、午前9時になります。)

本会議のライブ中継や録画放送を

インターネットやスマートフォンでご覧いただけます

多治見市議会 議会中継

検索

おりべネットワークで市政一般質問を放送しています

毎定例会の市政一般質問をおりべネットワークで放送しています。放送は、原則として午前10時から(市政一般質問の2日目および3日目は午前9時から)です。ぜひご覧ください。

12月定例会の予定

11月 22日(木) 本会議(招集～提案説明)

29日(木) 本会議(質疑～委員会付託)

12月 3日(月) 総務常任委員会

4日(火) 経済建設常任委員会

5日(水) 厚生環境教育常任委員会

6日(木) 委員会(請願予備日)

12日(水) 本会議(市政一般質問)

13日(木) 本会議(市政一般質問) ※午前9時開始

14日(金) 本会議(市政一般質問：予備日)
※午前9時開始

20日(木) 本会議(委員長報告～表決)

* 会議は、開始時間の記載がある場合を除き、午前10時からです。

* 提出議案等により、委員会の開催予定日が変更になることがありますので、ご注意ください。

編集後記

ほぼ1カ月かけた9月議会が閉会しました。平成29年度決算の認定のほか、保育園と幼稚園、学校施設にエアコンを早急に設置するための総合計画の変更などについて熱心な議論が交わされました。また、来年6月末までに設置することを求める請願も提出されましたが、実現可能性について、さらに継続して調査する必要がある

ということで、継続審査となっています。

さて、11月は、市民と議会との対話集会が開催されます。今回初めて、3つの常任委員会がそれぞれ担当するテーマで議員全員が参加します。私たち広報広聴委員は、そのサポーターとして皆様のお越しをお待ちしております。ぜひ、お出かけください。

広報広聴研究会

会長 森 厚
副会長 石田 浩司

会員 渡部 昇
会員 古庄 修一

会員 三輪 寿子
会員 井上あけみ
会員 嶋内 九一

平成29年度決算を認定しました

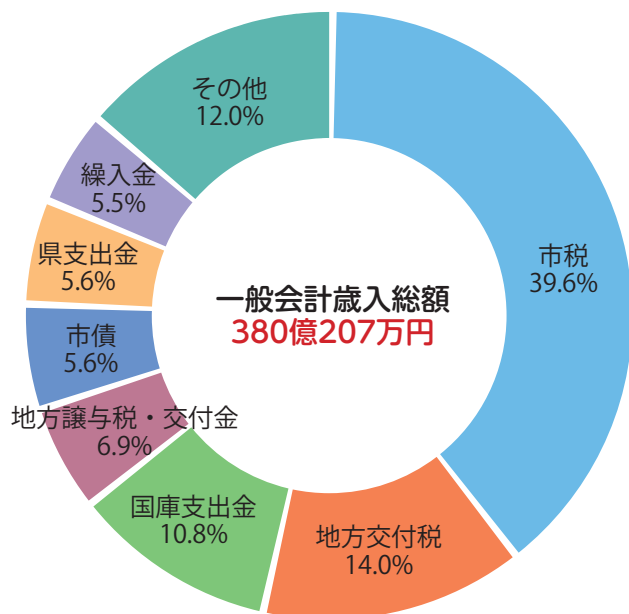
決算
審査

認定

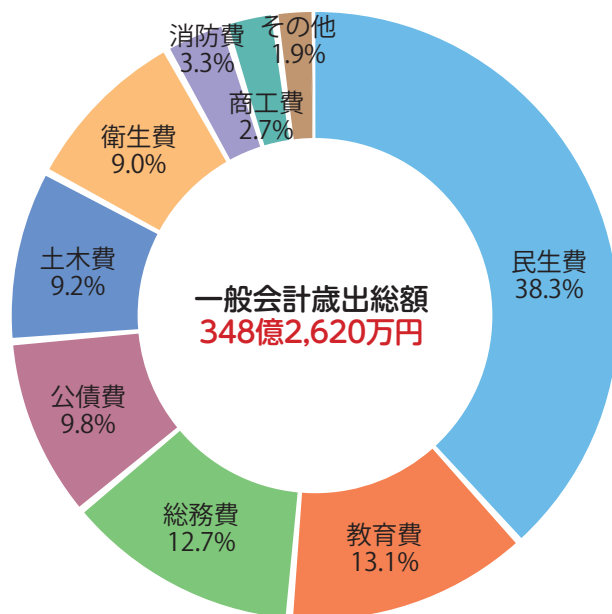
9月5日、7日、10日の3日間にわたり、正副議長、監査委員および前監査委員を除く20人で構成される決算特別委員会が、平成29年度の決算を審査しました。

一般会計の歳入歳出差引額は、31億7,587万円となり、このうち翌年度へ繰り越す財源が4億6,281万円、実質収支は27億1,306万円となりました。

なお、一般会計歳入歳出総額の構成割合は、以下のとおりです。



その他の内訳：繰越金、使用料および手数料、諸収入、分担金および負担金、財産収入、寄附金



その他の内訳：議会費、農林水産業費、諸支出金、労働費、災害復旧費

決算審査質疑

一般会計に関する質疑から二部をご紹介します。

問 ふるさと納税の返礼品の額について、本市の考えはどのようなものか。また、ふるさと納税による本市の市税のマイナスはどれくらいか。

答 総務省から、返礼割合は3割以下、ゼいたく品は贈ってはいけないとの通知があり、本市は今年の1月からその通知に従っている。収入額は9千700万円であるが、多治見市民が他市に寄附をした額が2億5千万円あり、差し引き約1億6千万円のマイナスになるが、控除額の72%が地方交付税で措置されるため、収支としては約1千800万円のプラスとなる。

問 子ども医療費について、平成29年度決算を経てどんな動向が読み取れたか。

答 対象者自体は、若干減少しているが、給付額は伸びており、受給対象者が病院にかかる件数も増えている。医療費の抑制は必要であるが、必要な医療は受けていただくなくてはならない。その状況で、いかに医療費を抑えるかということで、毎年夏休み前に小学校、中学校、幼稚園等の保護者を対象に、保険診療や福祉医療助成制度の仕組みを周知し、無駄な医療費の削減に努めている。

問 インクルーシブ教育推進事業費について、インクルーシブ教育のモデル校である陶都中学校ではiPadを使用したという

ことであるが、本市の学校ICT環境整備計画ではウィンドウズタブレットを使用することになっている。iPadは購入したということか。

答 iPadは、陶都中学校用に40台購入した。教員が、子どもたちの姿を撮影したり、教材を提示する場合に活用している。取り組みを通じて、学力の向上に役立つという報告を受けている。iPadは、適切な支援やユニバーサルデザインの視点を踏まえた支援が必要な子どもたちを中心に導入し、ウィンドウズタブレットは、子どもたちの学習にかかわるものについて導入していくよう分けている。

問 路線バス昼間運賃割引制度（200円パス）について、歌をつくり周知を行ったが、昨年1年間の効果はどうだったか。

答 毎年、乗降調査を行っており、平成29年度は導入前と比べて、11%増であった。今後、地道なPRで利用者の拡大につなげていきたい。さらに、路線バスでは補えない交通については、あいのりタクシー等で補っていくと考えている。

問 消防団の啓発事業費について、若い人が分団員として充足していない状況がある中で、どんな取り組みを行っているか。

答 女性消防隊が、ショー力ちゃん、ホース君のキャラクターをつくり、幼児期から歌やダンスで消防団や消防に親しんでもらう活動を行っているほか、平成29年4月1日から学生消防団の運用を開始し、1年間消防活動をした学生に対し、その活動を証明することによって、就職活動などで役立っていた活動を行っている。

この議会だよりは1部当たり10.04円(税込み)で、40,300部作成しています。



リサイクル適性

たじみ議会だよりは環境に配慮した再生紙と植物油インキを使用しています。この印刷物は、Aランクの資材のみを使用しており、印刷用の紙にリサイクルできます。

この印刷物を破棄するときは、燃やさないで、資源回収等にしましょう。